

減量推進員ニュース

茨木市産業環境部 資源循環課
TEL:072-620-1814 FAX:072-627-0289
E-mail:shigenjunkan@city.ibaraki.lg.jp

紹介

茨ごみプリで「ごみの分け方と出し方リーフレット」の多言語版が閲覧できるようになりました!!

昨年に作成した「ごみの分け方と出し方リーフレット(保存版)」の外国語版(英語・中国語・韓国語)が、ごみ分別アプリ「茨ごみプリ」で閲覧できるようになりました。

閲覧はごみ分別アプリ「茨ごみプリ」のほか、本市ホームページ*でも閲覧・ダウンロード出来ます。また、資源循環課の窓口でも配布していますので、お近くにお住まいの外国人の皆さまへのご案内をよろしくお願いします。



*本市ホームページの掲載場所:

ホーム > くらし > ごみ・リサイクル・環境 > ごみ・リサイクルに関する啓発冊子・パネル・ビデオ等

「MENU」を開く
「Multilingual」を選択
「English」を選択
「English/Chinese/Korean」を選択

お知らせ (その1)

廃棄物減量等推進員を対象としたダンボールコンポストの講習会を開催します!!

家庭から排出される生ごみの減量に向けた取組として、廃棄物減量等推進員を対象にダンボールコンポストによる生ごみ堆肥化についての講習会を下記のとおり開催します。講習会に参加希望の推進員の方は、事前申込をお願いします。

日時	令和元年7月20日(土) 14:00~16:30
場所	ローズWAM 5階 501・502号室
内容	ダンボールコンポストの始め方(作成、使用上の注意点等) 講師 大重文恵さん
配布物	①いばらき童子型のダンボール、②コンポスト基材、③説明書等
申込	事前申込要:電話で資源循環課 072-620-1814 まで(平日の9:00~17:00) (氏名、連絡先等をお聞きます)
定員	定員20名(先着順)
備考	定員に達しない場合は、推進員以外の市民の方も参加可能ですが、推進員を優先し受付をします。



↑「ゴミばく童子」配布するいばらき童子型のダンボール

「ダンボールコンポスト」ってなに?

ダンボールでできた生ごみをたい肥化する容器のことです。

※箱の大きさに左右されますが、大体3ヶ月で10kg程度の生ごみを処理できます。

仕組みは...

おがくずやもみ殻を入れたダンボールに、生ごみを投入します。

投入した生ごみをよくかき混ぜ、微生物が活動しやすい環境を整えます。

微生物の活動により生ごみが分解され、たい肥に変わります。

お知らせ

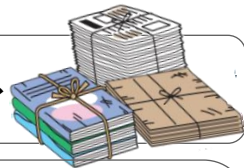
(その2)

再生資源集団回収報奨金制度の 令和元年度団体登録の申請を受付しています

市の再生資源集団回収報奨金の支給にあたっては、**団体登録の手続きが必要**です。この登録は次年度に引き継がれるものではないため、**前年度に登録された団体であっても、今年度改めて団体登録の手続きをする必要があります**。前年度登録された団体には、4月中旬に今年度の団体登録の様式を送付または配布しておりますが、推進員の皆さまには、**① 集団回収のご担当者の方へ新年度の登録が必要であることの呼びかけ、② 実施されていない場合は集団回収実施の呼びかけ及び本制度の紹介をお願いします。**

「集団回収」ってなに？

市が実施している資源物収集とは別に、市内の住民団体が自主的に缶、びん、ペットボトルや古紙、古布などの再生資源を集め、再生資源回収業者に引き渡す活動のことです。



「再生資源集団回収報奨金制度」とは？

市ではごみの減量・再資源化、ごみ問題への意識向上を目的に、集団回収を実施する団体に報奨金を支給しています。

【対象団体】

- ① 市内の自治会、子ども会、婦人会、老人会、管理組合等の地域の住民で構成する営利を目的としない団体または社会福祉法人であって再生資源集団回収実施団体として登録された団体
- ② 定期的に再生資源の回収を行い、自ら再生資源回収業者へ売却処分している
- ③ **年間回収回数(1月から12月まで)が6回以上**であり、かつ、**年間回収量が1トン以上**である

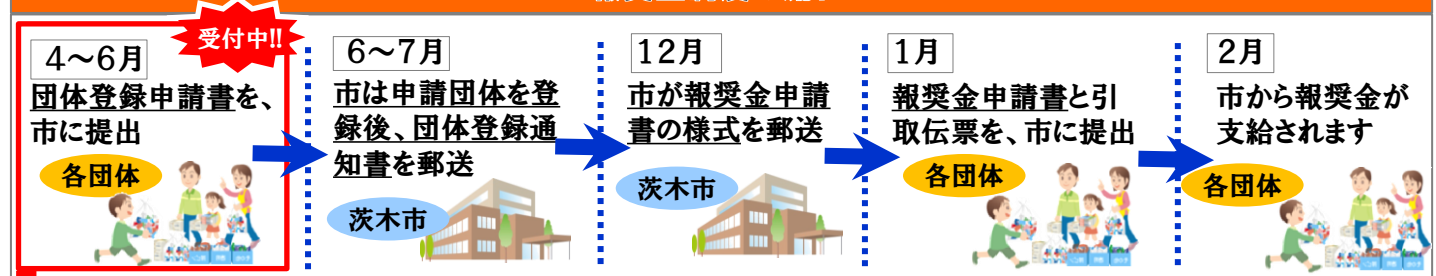


【報奨金支給額】

基本額20,000円に回収量1トンにつき1,500円を加えた額 (上限:75,000円)

※ただし、回収量1トン未満の端数は切り捨て

報奨金制度の流れ...



団体登録申請書の様式については、資源循環課窓口を設置しているほか、市HP(ホーム>ごみ・リサイクル・環境>家庭系ごみの減量化と再資源化>再生資源集団回収事業への報奨金制度)からダウンロードできます。

報告

レジ袋削減へ！！新たにスーパーマーケット3社と協定を締結しました！

マイバッグ持参率80%を目指します

コープこうべ ハートフレンド いかりスーパー

北摂地域では、ごみの発生抑制・温室効果ガスの排出削減のため、平成30年4月～北摂7市3町とスーパーマーケット9社が協定を締結し、レジ袋の無料配布を中止していますが、この度新たに(生協)コープこうべ、(株)ハートフレンド、(株)いかりスーパーマーケットと協定を締結しました。マイバッグ持参率80%に向け、引き続き皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

平成30年4月～

北摂地域におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定

協定締結事業者

イオンリテール(株)近畿・北陸カンパニー、イズミヤ(株)、(株)関西スーパーマーケット、(株)光洋、(株)ダイエー、(株)阪急オアシス、(株)平和堂、(株)万代、(株)ライフコーポレーション



レジ袋の無料配布を中止しています

協定締結自治体

北摂エリアの7市3町

(茨木市、豊中市、池田市、吹田市、高槻市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町)

活動状況やマイバッグ持参率・レジ袋削減率を公表するほか、スーパーの啓発活動等を積極的に支援します

平成31年4月～

- ◇ (生協)コープこうべ
- ◇ (株)ハートフレンド

→ レジ袋の無料配布を中止します

- ◇ (株)いかりスーパーマーケット

→ レジ袋を辞退した客を対象にポイント付与や割引等の特典を提供します

NEW!!
新たに3社が加わります!!